



あいご会報

2023年1月発行
No.335

新年のごあいさつ

障がい者支援施設 しりべし学園成人寮

施設長 遊部真澄

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健康に新年をお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。本年も変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

昨年八月から九月にかけて、しりべし学園成人寮二階男子棟において新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生し、利用者の皆さんは隔離対応等、窮屈な生活を強いられました。また、ご家族の皆様にも大変ご心配をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

レッドゾーンという最前線で利用者支援に従事してくれた職員の皆さん、支援物資等を送ってくださった個人、団体の皆様には心よりお礼申し上げます。

今年は「卯年」であり、飛躍・向上が期待される年でもあります。ホップ・ステップ・ジャンプで北海道が、日本が、世界が、平和を目指して飛躍できる年であることを願います。

結びになりますが、今年一年が利用者の皆様、ご家族、関係者の皆様にとっても、前向きで希望に満ちた飛躍できる一年でありますことを祈念し、令和五年、年頭のご挨拶とさせていただきます。

福祉型障がい児入所施設 しりべし学園

施設長 富樫孝貴

明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の対応も三年が経過しているなかで、新しい年を子ども達と共に元気に迎える事が出来ました。これもひとえに当施設の運営並びに利用者支援に對しまして、平素よりご家族の皆様及び関係機関、地域の皆様のご理解とご協力のおかげと感謝申し上げます。

今年の子支「癸卯（みづのと・う）」は「これまでの努力が花開き、実り始める年」になるそうです。コロナ禍以降、子ども達には我慢させてしまう事が多く、さまざまな行事も中止、縮小といった形で三年が過ぎましたが、今年はそろそろ希望が芽吹き花開く助走の年となり、これまで以上に子ども達の笑顔がたくさん見る事ができるよう、工夫してできることに目を向け、職員一丸となり利用者支援に取り組んで行きたいと思っております。

むすびになります。皆様方のお力添えをいただきながら、今年度も利用者の心に寄り添い、健全な運営に努めてまいりますので、本年も変わらぬご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。

しりべし学園

12月24日に児童棟のクリスマス会が体育館で開催されました。

クリスマス会では、子ども達が歌やダンス、クイズ等、皆を楽しませたい気持ちで出し物の練習をし、披露してくれました。職員もダンスやゲームで会場を盛り上げ、笑顔あふれる、楽しいクリスマス会となりました。特にサンタからのプレゼントでは、子ども達の素敵な笑顔をたくさん見ることができ、子ども達にとって、とても楽しいクリスマス会となりました。



新型コロナウイルス感染予防を徹底し、開催しております



しりべし学園成人寮

12月23日、しりべし学園成人寮のクリスマス会が開催されました。

職員7名でダンスを披露し利用者の皆さんも喜んでいました。男子棟・女子棟からそれぞれ3名利用者様がカラオケを歌い、短い時間ではありましたが皆さん笑顔で楽しいクリスマス会となりました。その後は、クリスマスケーキを食べ、クリスマスプレゼントを各担当職員より手渡され、大満足の1日でした。

2022年度黒松内町表彰善行賞受賞

しりべし学園成人寮では、利用者2名が長年の功績を認められ、「2022年度黒松内町表彰善行賞」を受賞しました。



伊藤泰子さん(右側)は、自然の家に就職して日々、清掃業務等に励んでいます。町内8区にあるグループホーム「いずみホーム」から片道30分かけて夏冬問わず徒歩で通勤しています。

桜岡和枝さん(左側)は、黒松内温泉「ふなの森」に就職して日々、清掃業務等に励んでいます。町内10区にあるグループホーム「ひまわりホーム」から片道20分かけて夏冬問わず徒歩で通勤しています。ご受賞おめでとうございます。

日本知的障害者福祉協会・黒松内町社会福祉協議会 表彰

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会

知的障害者福祉事業功労者表彰(永年継続 20年表彰)

しりべし学園 課長 中谷 竜太(20年)

社会福祉法人 黒松内社会福祉協議会会長賞 永年勤続功労表彰

しりべしワークセンターセオス 職業指導員 丹尾 真也(10年)

職員募集



詳しい採用情報は、こちらからどうぞ

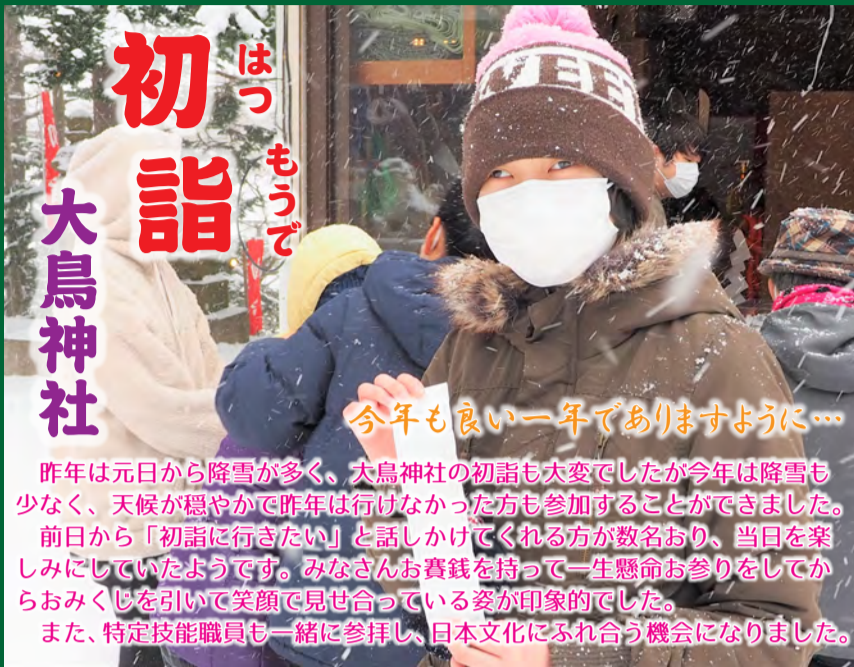
ご応募お待ちしております!!

私達と一緒に働きませんか?楽しいお仕事です。

当事業所では、職員を募集しております。ご興味のある方は、上記の連絡先まで、ご連絡ください。



年末年始行事特集



初詣 大鳥神社

去年は元日から降雪が多く、大鳥神社の初詣も大変でしたが今年は降雪も少なく、天候が穏やかで昨年は行けなかった方も参加することができました。前日から「初詣に行きたい」と話しかけてくれる方が数名おり、当日を楽しみにしていたようです。みなさんお賽銭を持って一生懸命お参りをしておみくじを引いて笑顔で見せ合っている姿が印象的でした。また、特定技能職員と一緒に参拝し、日本文化にふれ合う機会になりました。



しめ縄贈呈式

12月21日、後志総合振興局において、新年の幸せを願ったしめ縄が、大代理事長、遊部施設長同席のもと、しりべしワークセンターセオス、園芸課でしめ縄作りに携わっている工藤友強さんから天沼宇雄後志総合振興局長に贈呈されました。緊張していた様子でしたが、無事に贈呈をすることができました。

贈呈したしめ飾りは、同席して頂いた方々からも好評で総合振興局の正面玄関に飾られ元旦を待つのみとなりました。

新年も旧年に増してご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

もちつき

12月29日に餅つきと年明けに日にちを分けて少人数ごとに初詣やかまくら作りなどの雪遊びを行いました。餅つきでは、慣れない餅つきや餅を丸めることに悪戦苦闘しながらも、みんなで協力合って手作りし、自分たちで作ったお餅に「美味しい」という声がたくさん聞こえました。

季節を感じる行事をいつも過ごすみんなと参加することで笑顔に溢れ、子ども達にとって冬休みの楽しい思い出になりました。



フォトコーナー



テーパー大会

12月10日にテーパー大会の代替行事を当園の体育館で行いました。

例年、札幌ドームで行われておりますが、コロナウイルスが流行してからは大会は中止されております。

当日は試合形式で行われ、試合終了後にはお弁当を食べました。

次年度は札幌ドームで行われると良いですね。

全職員対象「虐待防止研修会」

12月19日と12月27日の2日に分け、「虐待防止研修会」を全職員対象に開催しました。

研修会では、虐待防止委員から、障害者虐待防止法や法律改正の変更点の説明が行われました。その後、障害者の虐待報道の映像を見て、虐待をしてしまった人の心理や、環境要因、虐待を防ぐ方法をグループで話し合い、発表しました。

その後、当事業所で事前に行った、虐待チェックリスト（早期発見チェックリスト）の結果を全職員に配布し、抱えている問題を職員間で共有しました。

今後も、定期的に様々な研修会を開催し、施設内で虐待が無いことは当然のことですが、利用者様が明るく、元気に、過ごしやすい施設を目指して支援をいたします。



温かいご寄付ありがとうございます

妹尾様、太田様、(株)セコマ様



2022年も終わり、2023年を迎えました。昨年の黒松内は積雪が北海道で一番多い時期もありましたが、今の所、例年より雪は少ないようです。今年も読みやすい広報誌を作成いたしますので、どうぞ宜しくお願い致します。

編集:しりべし学園・しりべし学園成人寮広報委員会